

企業の社会貢献活動・市民活動団体との協働に関するアンケート調査 結果報告書

令和7年1月

1. 調査目的
- 市民や市民活動団体、事業者など多様な主体が協働参画しやすい環境づくりや社会貢献活動の推進に役立てる。
2. 調査方法
- 本市に所在する事業者350社(無作為抽出)を対象に、社会貢献活動や市民活動団体との協働に関するアンケート調査を実施。
3. 実施期間
- 令和6年9月27日～10月28日

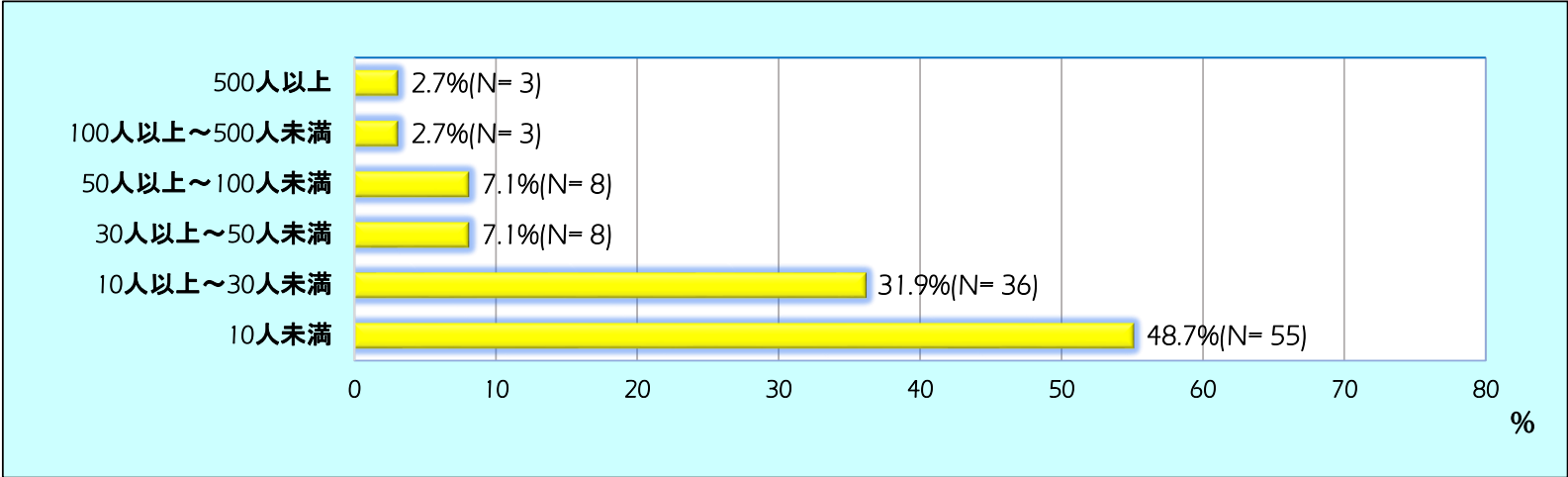
アンケート回答件数	郵送	Googleフォーム
113／350 (回収率32.3%)	69件 19.7%	44件 12.6%

注) 端数の関係で割合の合計が100%とならないことがあります。

【貴社について】

問1 従業員数についてお尋ねします。

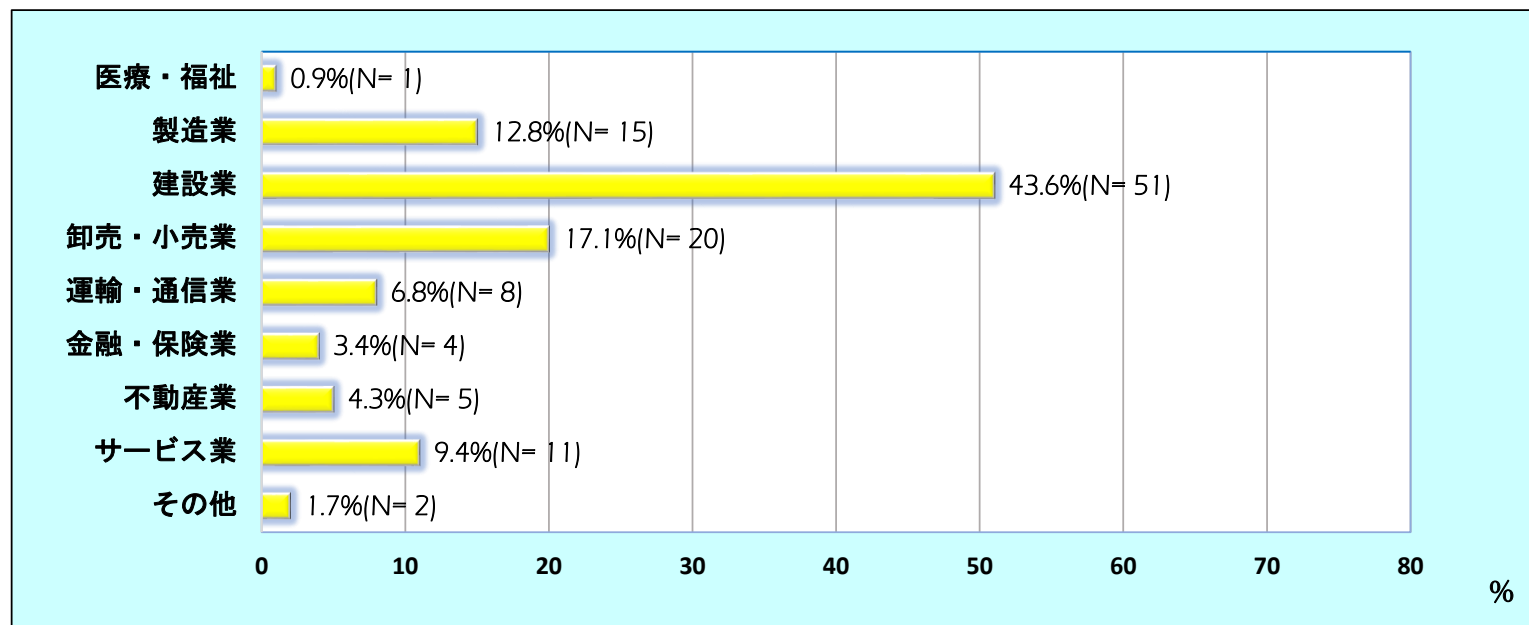
	回答数	割合
500人以上	3	2.7%
100人以上～500人未満	3	2.7%
50人以上～100人未満	8	7.1%
30人以上～50人未満	8	7.1%
10人以上～30人未満	36	31.9%
10人未満	55	48.7%
合計	113	100%



従業員数について「10人未満」が48.7%で最も多く、次いで「10人以上～30人未満」が31.9%となっています。

問2 業種についてお尋ねします。

	回答数	割合
医療・福祉	1	0.9%
製造業	15	12.8%
建設業	51	43.6%
卸売・小売業	20	17.1%
運輸・通信業	8	6.8%
金融・保険業	4	3.4%
不動産業	5	4.3%
サービス業	11	9.4%
その他	2	1.7%
合計	117	100%



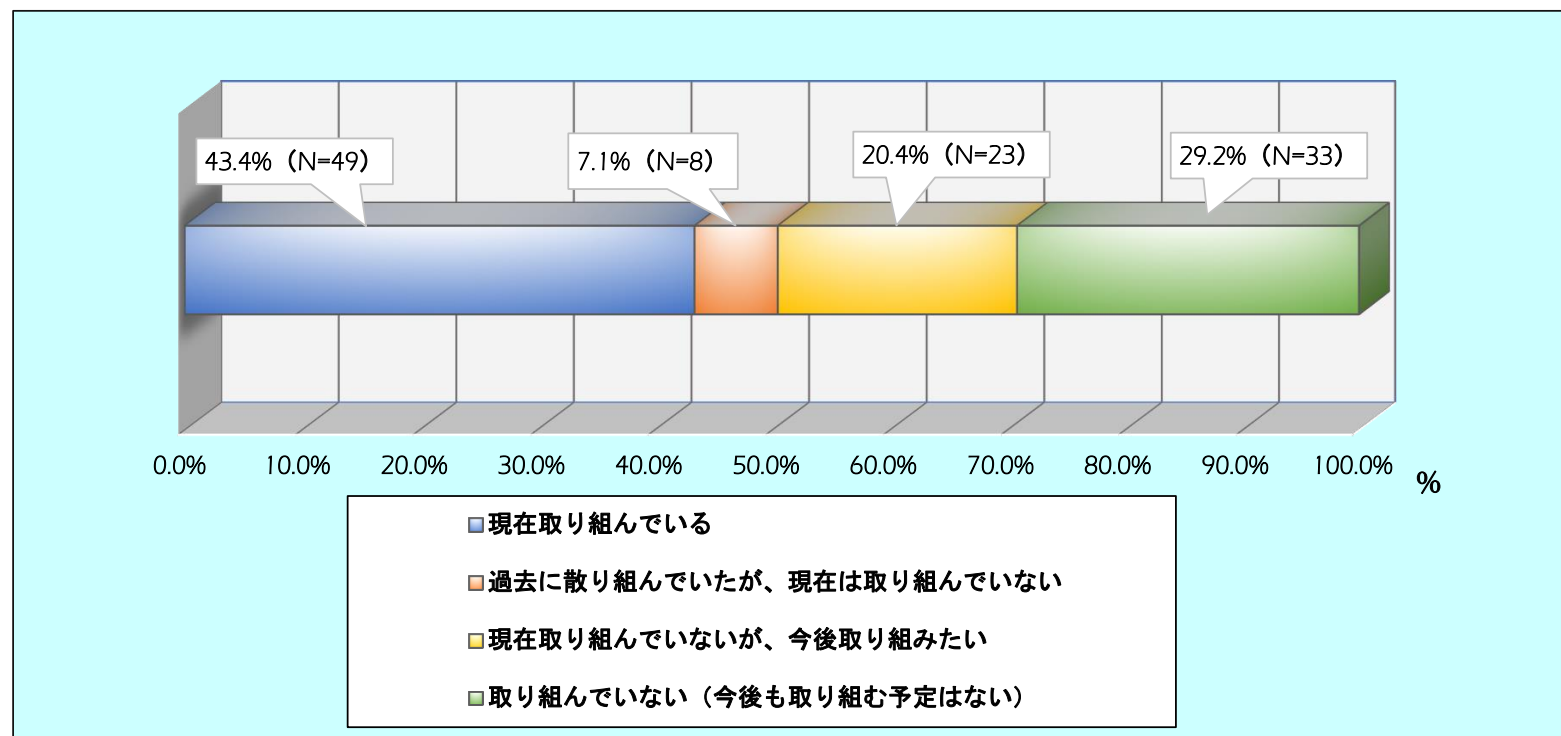
業種においては「建設業」が43.6%で最も多く、次いで「卸売・小売業」が17.1%、製造業が12.8%となっています。

【社会貢献活動について】

注）ここでの社会貢献活動とは、直接営利を目的とする事業活動とは別に、SDGs（持続可能な開発目標）をはじめ、社会をより良くするために貢献する社会活動や慈善活動など公益的な活動のことを指します。

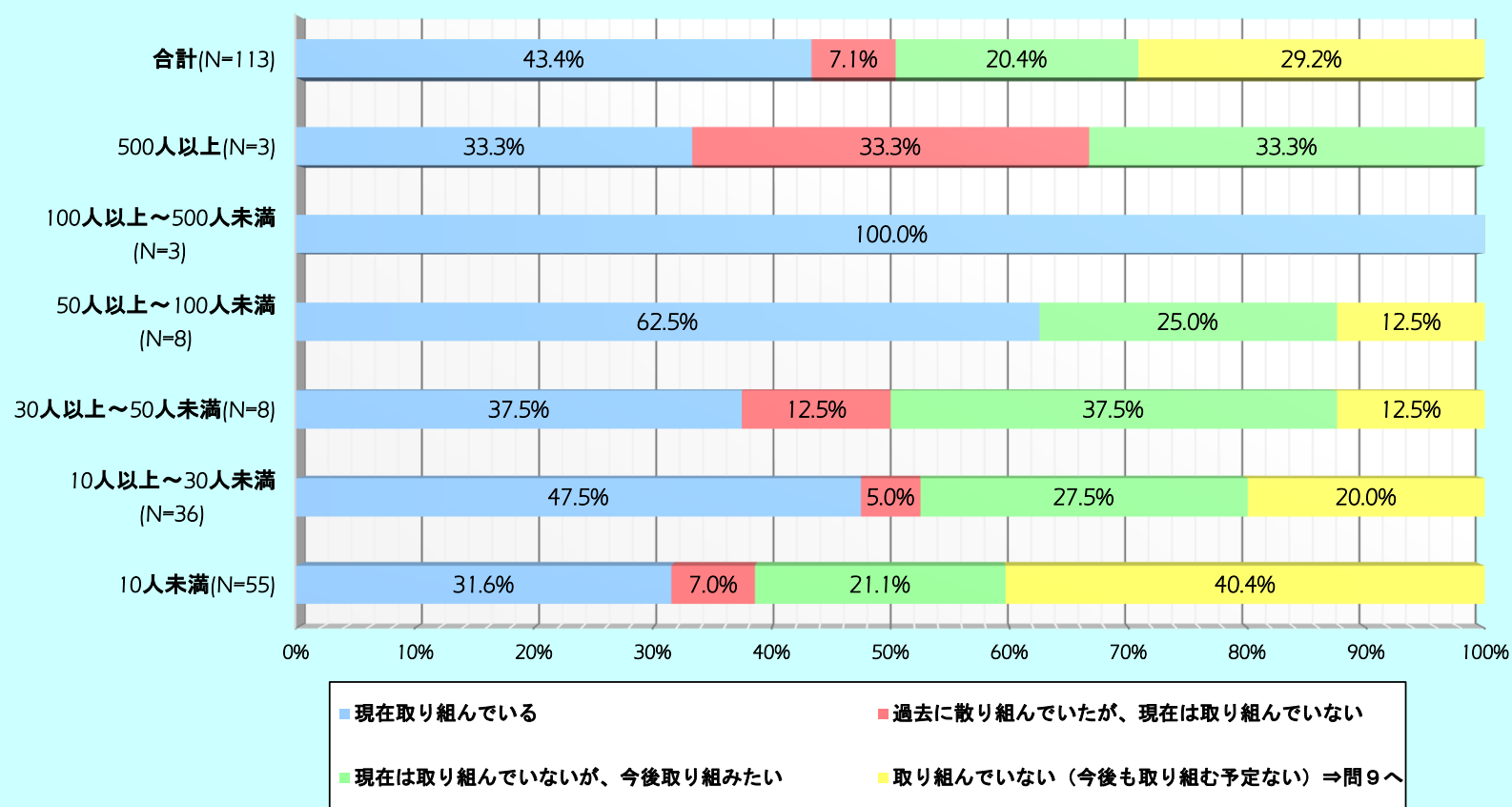
問3 社会貢献活動に取り組まれているかお尋ねします。

	回答数	割合
現在取り組んでいる	49	43.4%
過去に散り組んでいたが、現在は取り組んでいない	8	7.1%
現在取り組んでいないが、今後取り組みたい	23	20.4%
取り組んでいない（今後も取り組む予定はない）	33	29.2%
合計	113	100%

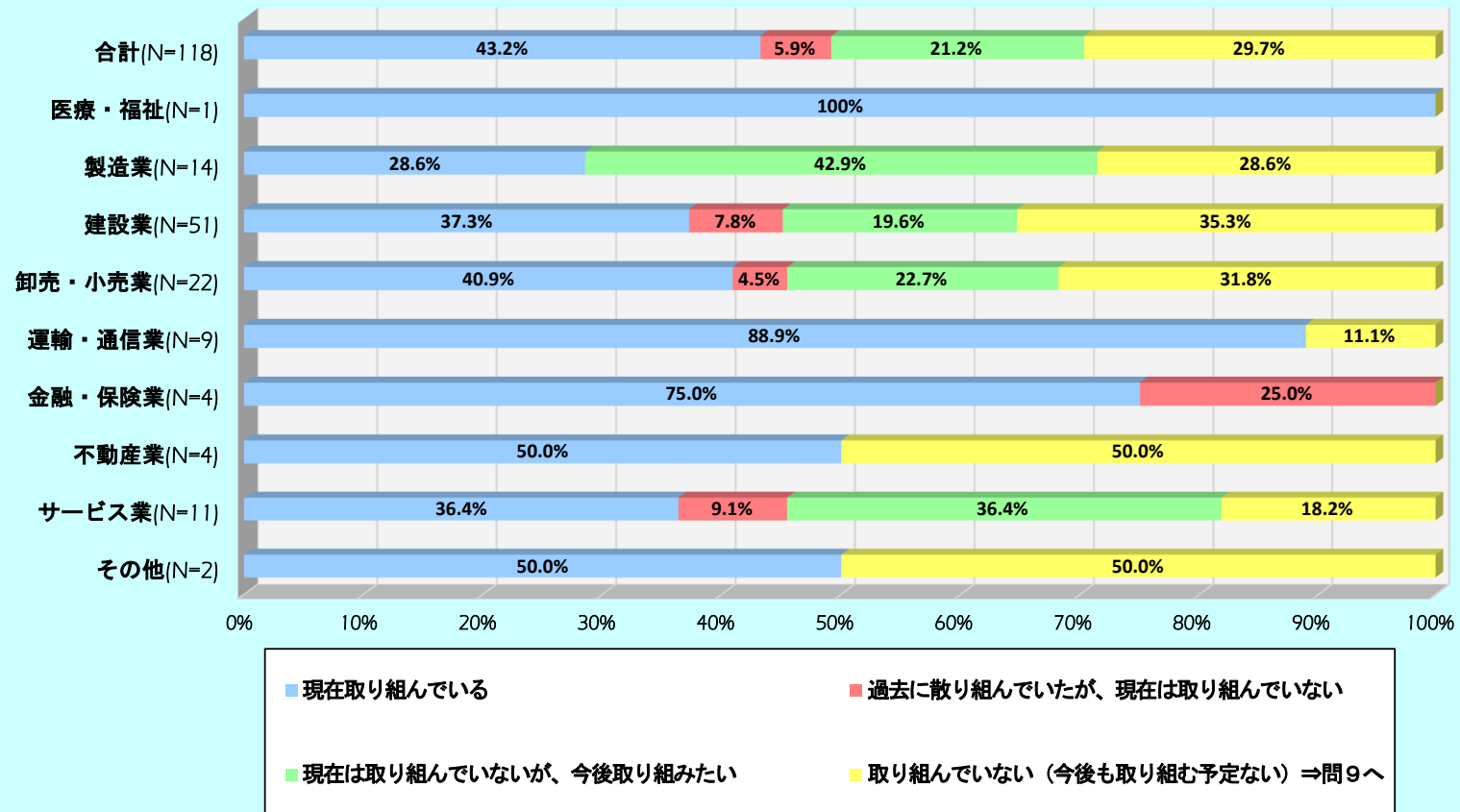


「現在取り組んでいる」が43.4%で最も高く、次いで「取り組んでいない（今後も取り組む予定はない）」が29.2%となっています。

社会貢献活動への取り組み×規模（従業員数）

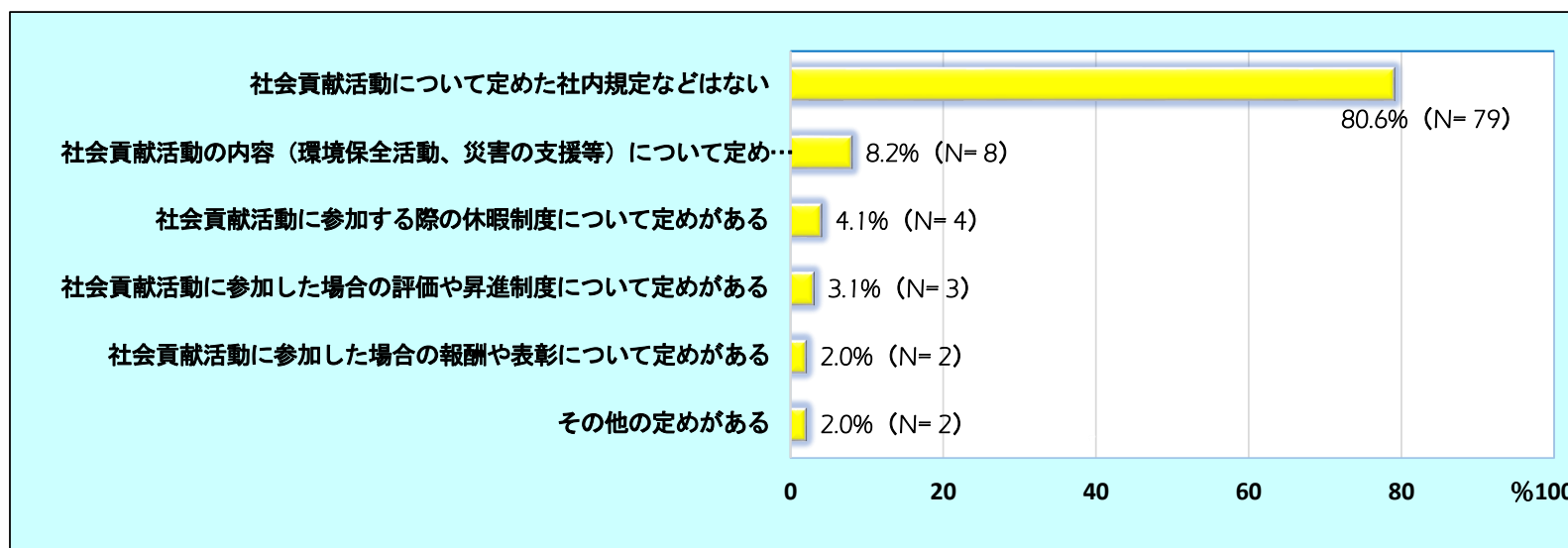


社会貢献活動への取り組み×業種別



問4 社会貢献活動に関する社内規定などについてお尋ねします。(複数回答可)

	回答数	割合
社会貢献活動について定めた社内規定などはない	79	80.6%
社会貢献活動の内容（環境保全活動、災害の支援等）について定めがある	8	8.2%
社会貢献活動に参加する際の休暇制度について定めがある	4	4.1%
社会貢献活動に参加した場合の評価や昇進制度について定めがある	3	3.1%
社会貢献活動に参加した場合の報酬や表彰について定めがある	2	2.0%
その他の定めがある	2	2.0%
合計	98	100%



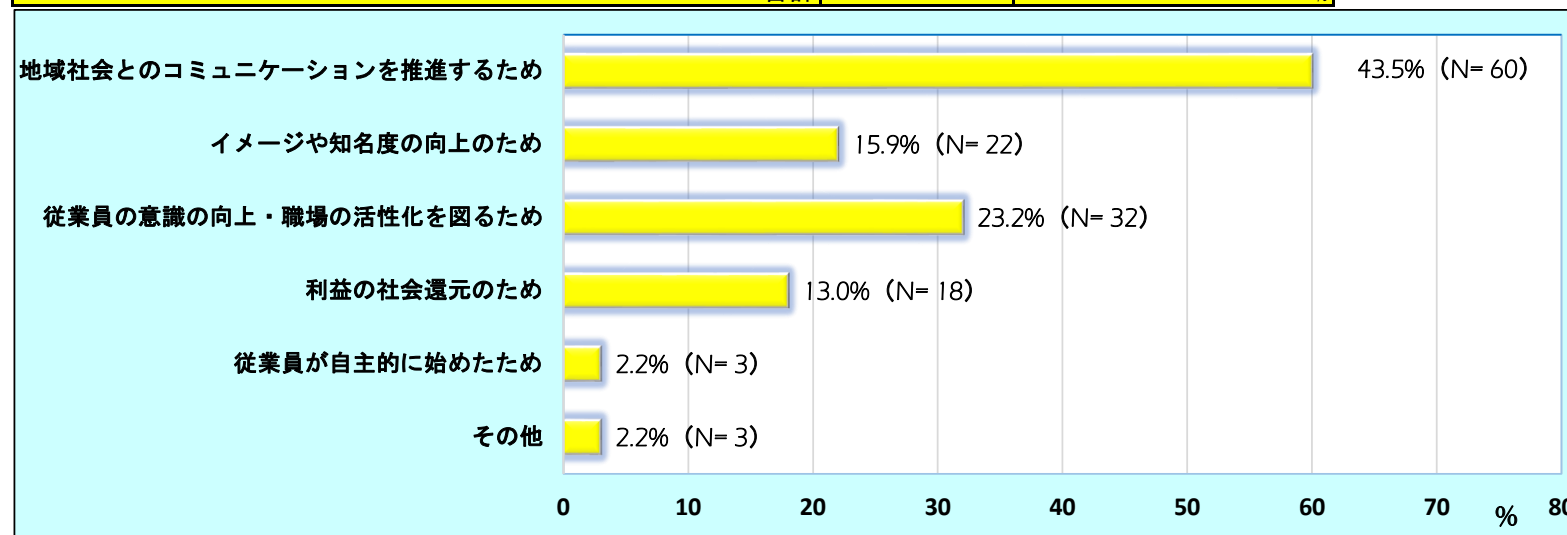
その他の定めがある（記述）

グループ全体のクレドで社会貢献をしている
定款に経済の向上発展に寄与するとある

「社会貢献活動について定めた社内規定などはない」が80.6%で最も多く、社会貢献活動の内容や休暇制度について定めがあるとの回答は、1割未満となっています。

問5 社会貢献活動に取り組んでいる(取り組んでいた・今後取り組みたい)理由をお尋ねします。(複数回答可)

	回答数	割合
地域社会とのコミュニケーションを推進するため	60	43.5%
イメージや知名度の向上のため	22	15.9%
従業員の意識の向上・職場の活性化を図るため	32	23.2%
利益の社会還元のため	18	13.0%
従業員が自主的に始めたため	3	2.2%
その他	3	2.2%
合計	138	100%

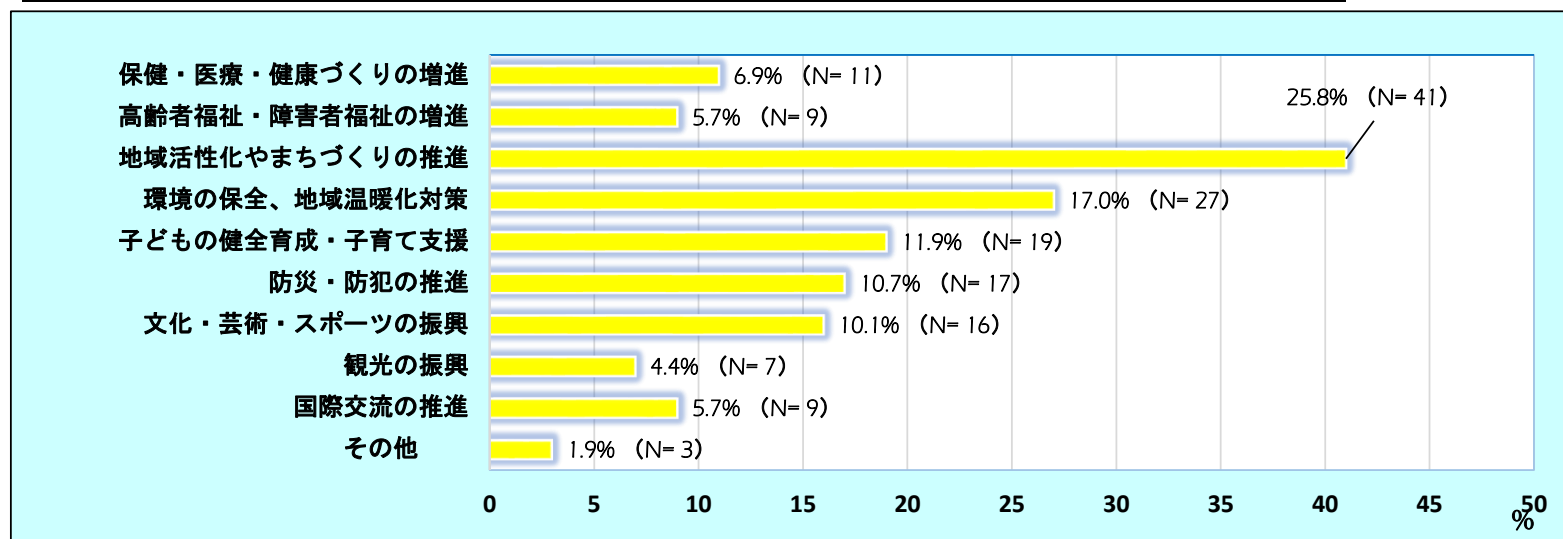


その他(記述)
トラック協会岩国支部の道路清掃(年に1回 トラックの日) 非営利型一般社団法人だから

「地域社会とのコミュニケーションを推進するため」が43.5%で最も多く、次いで「従業員の意識の向上・職場の活性化を図るため」が23.2%、「イメージや知名度の向上のため」が15.9%となっています。

問6 どのような分野の社会貢献活動に取り組んでいるか(取り組んでいたか・今後取り組みたいか)お尋ねします。(複数回答可)

	回答数	割合
保健・医療・健康づくりの増進	11	6.9%
高齢者福祉・障害者福祉の増進	9	5.7%
地域活性化やまちづくりの推進	41	25.8%
環境の保全、地域温暖化対策	27	17.0%
子どもの健全育成・子育て支援	19	11.9%
防災・防犯の推進	17	10.7%
文化・芸術・スポーツの振興	16	10.1%
観光の振興	7	4.4%
国際交流の推進	9	5.7%
その他	3	1.9%
合計	159	100%



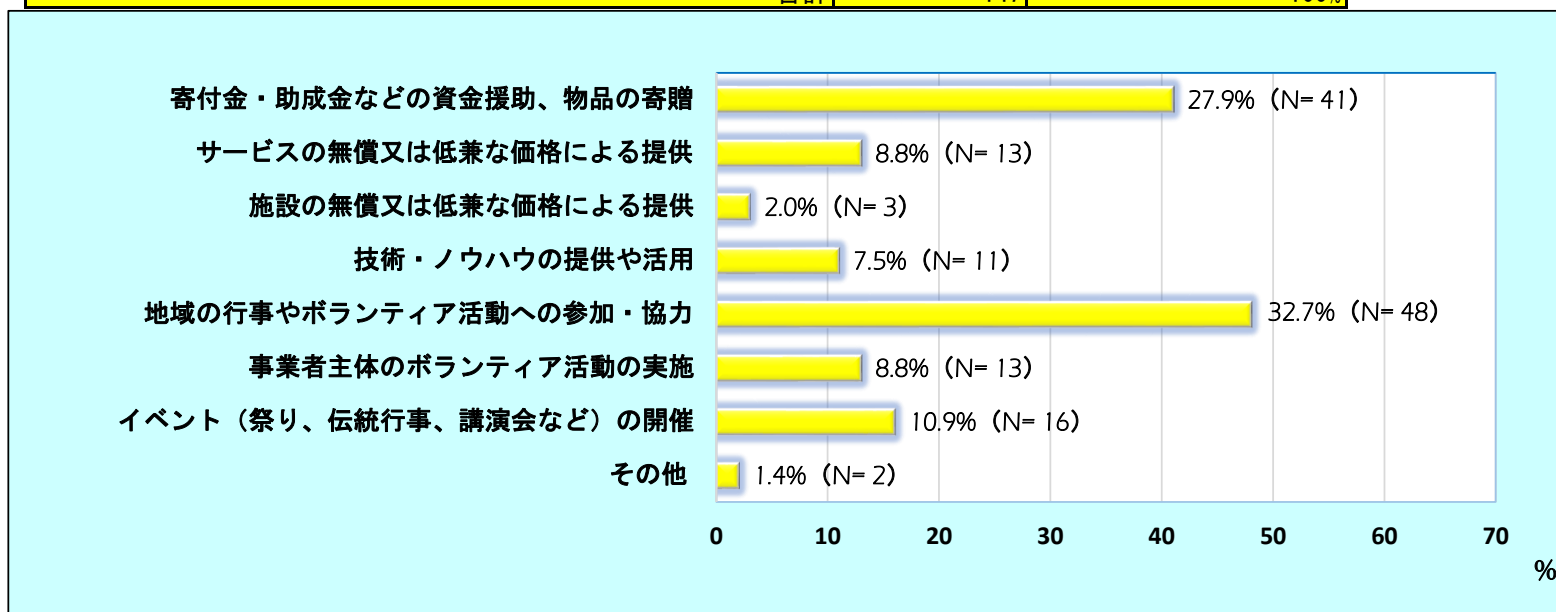
その他(記述)

・地域の清掃活動、・ユニセフ、・盲導犬への寄附、・ライオンズ、・ゴミ拾い、・倫理法人会、・保護司、・自治会長、・はってんくらぶ

「地域活性化やまちづくりの推進」が25.8%で最も多く、次いで「環境の保全、地球温暖化対策」が17.0%、「子どもの健全育成・子育て支援」が11.9%となっている。

問7 どのような活動内容の社会貢献活動に取り組んでいるか(取り組んでいたか・今後取り組みたいか)お尋ねします。(複数回答可)

	回答数	割合
寄付金・助成金などの資金援助、物品の寄贈	41	27.9%
サービスの無償又は低兼な価格による提供	13	8.8%
施設の無償又は低兼な価格による提供	3	2.0%
技術・ノウハウの提供や活用	11	7.5%
地域の行事やボランティア活動への参加・協力	48	32.7%
事業者主体のボランティア活動の実施	13	8.8%
イベント（祭り、伝統行事、講演会など）の開催	16	10.9%
その他	2	1.4%
合計	147	100%



その他（記述）
検討中

「地域の行事やボランティア活動への参加・協力」が32.7%で最も多く、次いで「寄付金・助成金などの資金援助、物品の寄贈」が27.9%、「イベント（祭り、伝統行事、講演会など）の開催」が10.9%となっています。

問8 取り組んでいる(取り組んでいた・今後取り組みたい)具体的な社会貢献活動の内容をお尋ねします。
(記述回答)

《保健・医療・健康づくりの増進》

・地域見守り活動、無料出前健康講座、健康関連イベントブース出展など

- ・MCI啓発活動
- ・献血活動
- ・がん検診等の推進活動
- ・赤十字、緑の募金などに寄付
- ・ロータリー活動

《高齢者福祉・障害者福祉の増進》

- ・高齢者施設に向けて、毎年県内産の果物を寄贈している
- ・地域の高齢者の見守り
- ・発達支援施設の設置
- ・障がい者支援
- ・会社としてはリングブルを支援学校に渡すなどの活動など

《地域活性化やまちづくりの推進》

- ・イベントを打つことにより地域の活性化に貢献したい
- ・街の活性化協力
- ・商工会議所などに所属し、地域活動に参加
- ・社員のボランティア活動への参加
- ・地域活性化に関する行事への寄付・協賛金提供
- ・ライオンズクラブの参加を通して社会貢献活動に参加
- ・地域のお祭りの参加
- ・祭りへのトラック提供
- ・地域行事のお手伝い
- ・地域の祭りへの寄付など
- ・川下とんど祭りやデルタミネ等の地域イベントへの協力、寄付等を行っている
- ・地域のお祭りに寄付金

- ・夏祭りの寄付
- ・地元のお祭りに寄附をした
- ・地域のイベント

《環境保全、地域温暖化対策》

- ・道路の清掃、除草作業
- ・歩道・河川の草刈り
- ・県道清掃ボランティア活動：岩国市内の小学校周りの道路清掃
- ・小学校まわりの清掃に参加した
- ・錦川流域河川一斉清掃
- ・美化を主にボランティアとして取り組む
- ・岩国錦帯橋空港の清掃活動
- ・会社周辺の清掃などを社員達としていけたら良いのではないかと思います

- ・ライオンズクラブ ゴミ拾い
- ・公共施設での清掃活動
- ・地域の清掃
- ・清掃活動
- ・自治会の草刈り
- ・ゴミ拾いに参加
- ・地域清掃ボランティアへの参加
- ・トラック協会岩国支部のトラックの日での道路のゴミ拾い活動年1回

《子どもの健全育成・子育て支援》

- ・小学校の運動会の駐車場提供
- ・田浦相撲
- ・子ども食堂への物品の寄贈
- ・こども食堂への寄付

《防災・防犯の推進》

- ・ 砂防ボランティア
- ・ 防犯パトロール（仕事の帰りにできる、お年寄りの夜間パトロールは危険）
- ・ 防災協定
- ・ 災害等自社で対応できる活動

《文化・芸術・スポーツの振興》

- ・ イベントに参加して、ものづくりの指導をした
- ・ 冬場の各団体の寒けいこ等の支援
- ・ スポーツ支援
- ・ 地元ミニバスケットチームへの支援（現在）
- ・ 桜井戸お茶会等
- ・ 山口国体の時のカヌー支援

《観光の振興》

- ・ 観光案内所
- ・ 公衆トイレの運営
- ・ 観光協会の鵜飼の支援

《国際交流の推進》

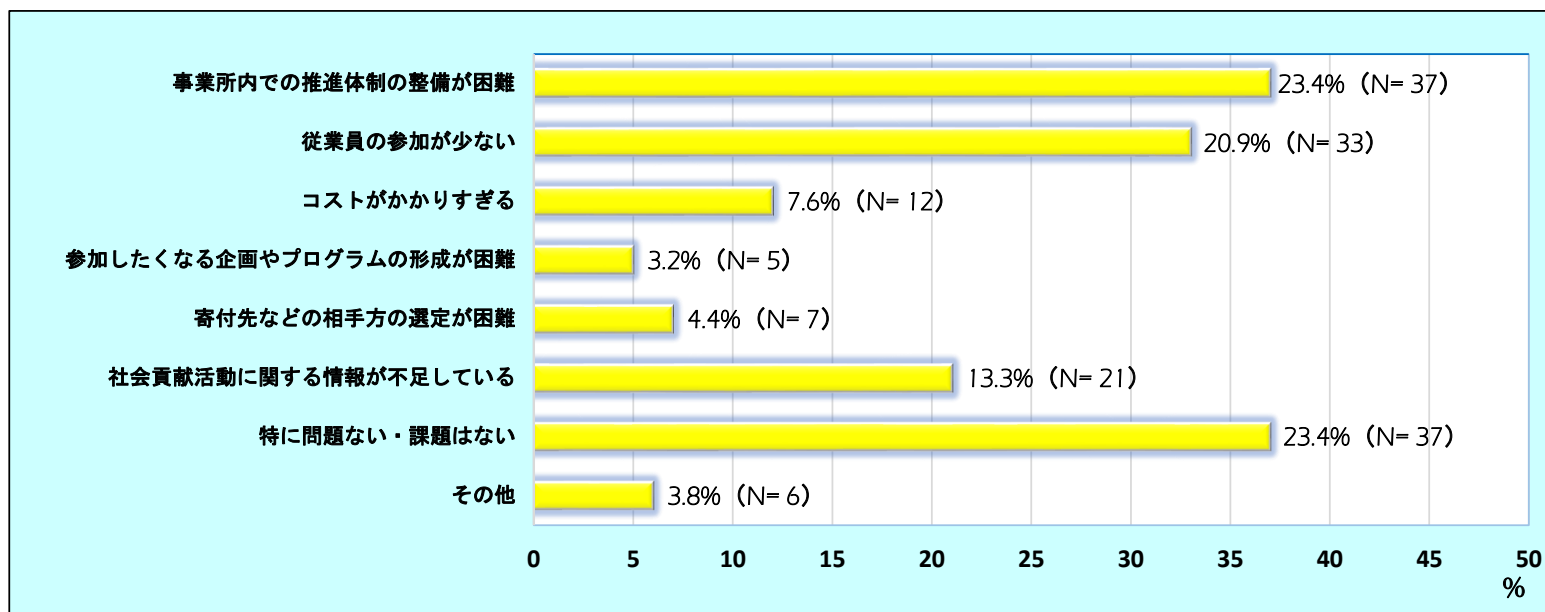
- ・ 米軍基地の子供たちに向けて、毎年県内産の果物を寄贈している
- ・ 小・中学生を対象とした岩国基地の子供たちとの交流

《その他》

- ・ 募金活動に協力の為弊社の商品を安価で提供
- ・ 案内があれば、地域活動への資金援助はしています
- ・ （寄付金）企業活動自体がある意味社会貢献であると考えている
- ・ 地元学生のインターンシップ
- ・ 職業体験受入
- ・ 人絹町商連で25年フルに活動 各種寄付
- ・ 倫理法人会 社協
- ・ 保護司
- ・ トラックの日のイベント参加
- ・ 自治会長
- ・ はってんくらぶ
- ・ 動物保護団体支援

問9 社会貢献活動に取り組む上で問題や課題となることについてお尋ねします。(複数回答可)

	回答数	割合
事業所内での推進体制の整備が困難	37	23.4%
従業員の参加が少ない	33	20.9%
コストがかかりすぎる	12	7.6%
参加したくなる企画やプログラムの形成が困難	5	3.2%
寄付先などの相手方の選定が困難	7	4.4%
社会貢献活動に関する情報が不足している	21	13.3%
特に問題ない・課題はない	37	23.4%
その他	6	3.8%
合計	158	100%



その他（記述）

- ・取り組みの広報が課題、・事業廃止のため残務整理中である
- ・人手不足により人員を捻出できない、・いずれ近い内に廃業予定である
- ・従業員がいなくて社長も体調が悪いので、・人材不足
- ・行政の協力がえられない支援活動もあるように思う

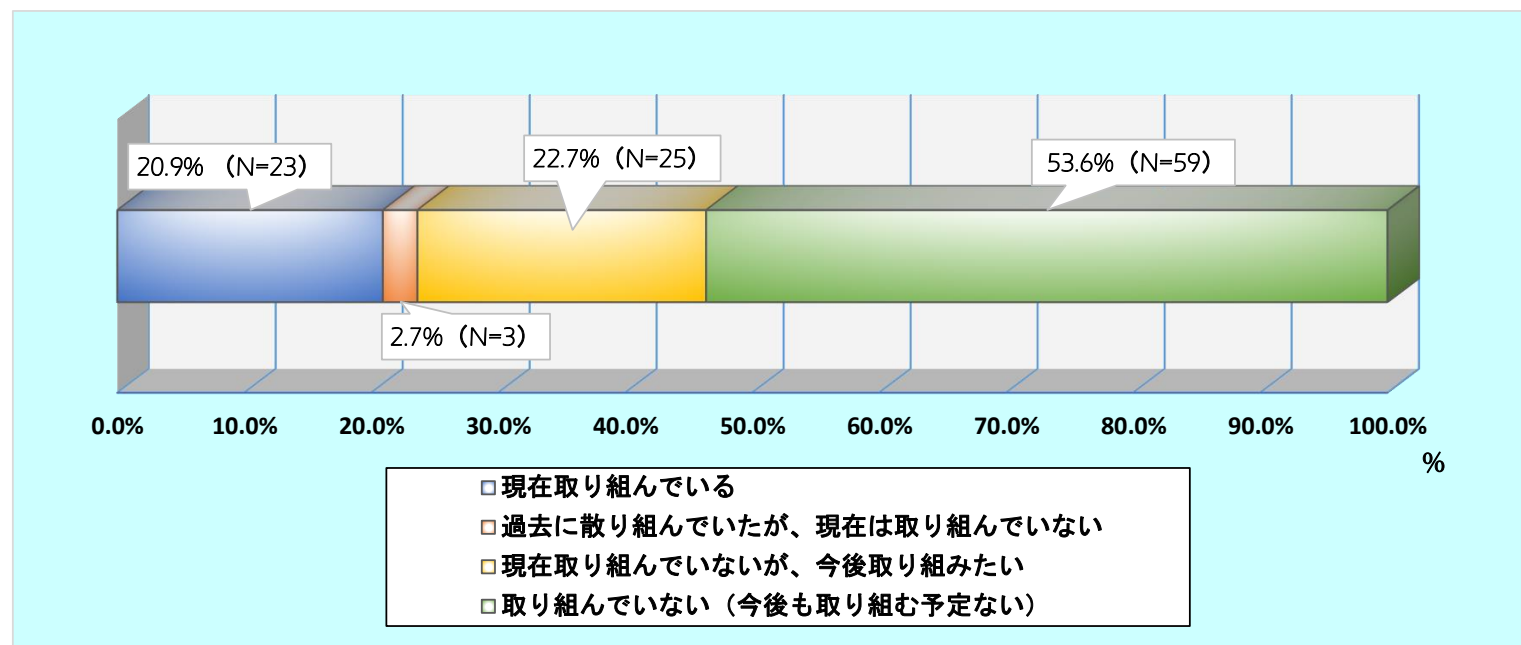
「事業所内での推進体制の整備が困難」「特に問題・課題はない」がともに23.4%で最も多く、次いで「従業員の参加が少ない」が20.9%、「社会貢献活動に関する情報が不足している」が13.3%となっています。

【市民活動団体との協働について】

注) ここでの市民活動団体とは、自治会など地域を限定せず、様々な分野で市民が主体となって取り組む、公益的かつ営利を目的としない活動団体（岩国市内に拠点を置く、概ね5人以上の活動団体。ボランティア活動団体を含む。）を指します。

問10 地域活動や事業活動を市民活動府団体と協働・連携して行った経験についてお尋ねします。

	回答数	割合
現在取り組んでいる	23	20.9%
過去に散り組んでいたが、現在は取り組んでいない	3	2.7%
現在取り組んでいないが、今後取り組みたい	25	22.7%
取り組んでいない（今後も取り組む予定ない）	59	53.6%
合計	110	100%



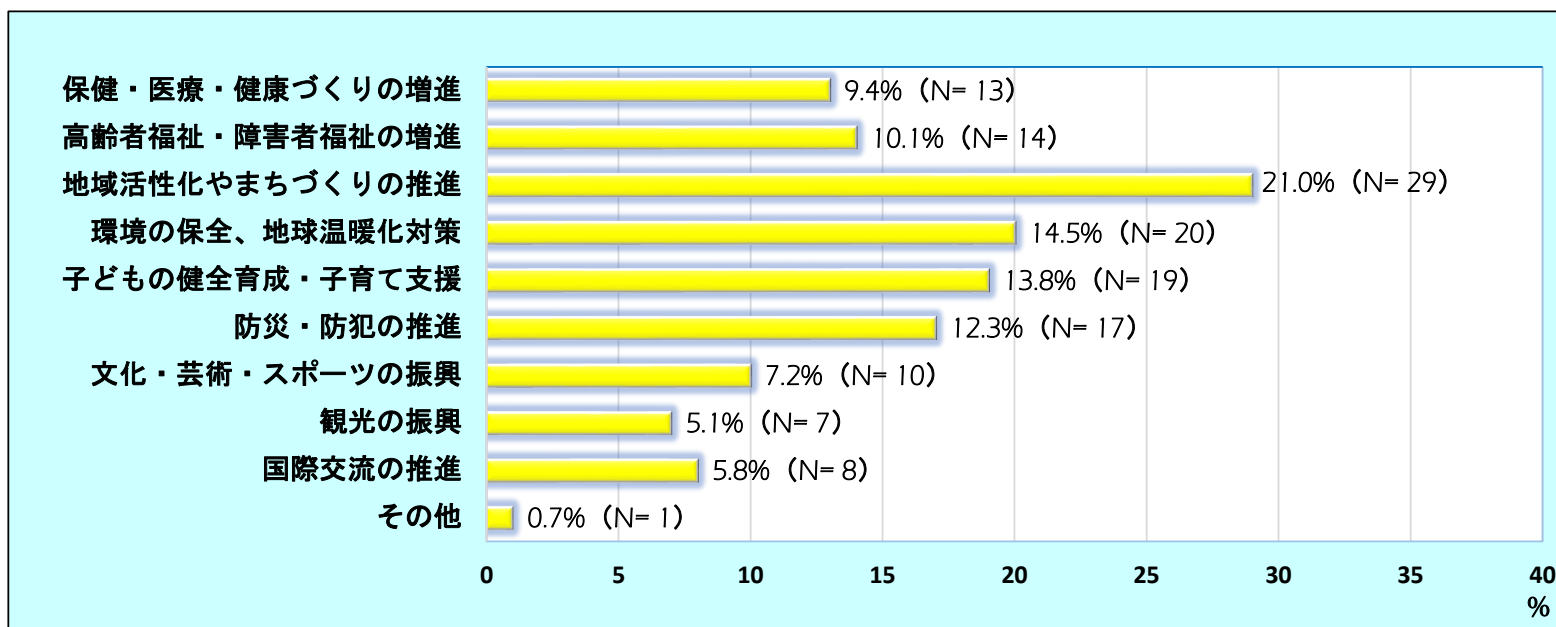
「取り組んでいない（今後も取り組む予定はない）」が53.6%で最も多く、次いで「現在取り組んでいないが、今後取り組みたい」が22.7%「現在取り組んでいる」が20.9%となっています。

問11 取り組んでいる(取り組んでいた・今後取り組みたい)具体的な市民活動団体との連携・協働による活動の内容をお尋ねします。問8と同じ場合は、「問8と同じ」と記入してください。(記述回答)

・青年会議所、商工会、商工会議所青年部、ロータリークラブなど各種団体に対する寄付、協賛金 ・無料出前健康講座、イベントブース出展 ・ライオンズ ・社会福祉協議会 ・岩国観光ガイドボランティア協会のガイド受付（申し込み）業務を行っている ・地域のイベント 《問8と同じ》 ・案内があれば、地域活動への資金援助はしています ・川下とんど祭りやデルタミネ等の地域のイベントへの協力、寄付等を行っている ・県道清掃ボランティア活動：岩国市内の小学校周りの道路清掃 ・錦川流域河川一斉清掃 ・地域の清掃、美化を主にボランティアとして行っている ・岩国錦帯橋空港の清掃活動 ・企業活動自体が、ある意味、社会貢献であると考えている ・発達支援施設の設備 ・地元学生のインターンシップ ・職業体験受入 ・地域清掃ボランティアへの参加 ・観光協会の鵜飼や冬場の各団体の寒けいこ等の支援 ・MCI啓発活動 ・がん検診等の推進活動 ・地域のイベント ・防犯パトロール（仕事の帰りにできる。お年寄りの夜間パトロールは危険） ・ライオンズクラブ ゴミ拾い ・倫理法人会 社協	・保護司 ・自治会長 ・はってんくらぶ ・募金活動に協力の為、弊社の商品を安価で提供 ・ライオンズクラブの参加を通して社会貢献活動に参加 ・会社周辺の清掃などを社員達としていけたらいいのではないかと思います ・地域のお祭りに寄付 ・小学校まわりの清掃活動へ参加した ・道路の清掃、除草作業 ・災害等自社で対応できる活動 ・歩道・河川の草刈り ・商工会議所などに所属し、地域活動に参加 ・会社としてはリングプルを支援学校に渡す活動など ・公共施設での清掃活動 ・防災協定 ・清掃活動 ・小・中学生を対象とした岩国基地の子供たちとの交流 ・田浦相撲 ・桜井戸お茶会等 ・地域のお祭りの参加 ・地域の高齢者の見守り ・イベントを打つことにより地域の活性化に貢献したい ・地域活性化に関する行事への寄付・協賛金提供。地域行事への参加
---	--

問12 今後、どのような分野で市民活動団体と協働・連携していくことが必要と考えておられるかお尋ねします。
(複数回答可)

	回答数	割合
保健・医療・健康づくりの増進	13	9.4%
高齢者福祉・障害者福祉の増進	14	10.1%
地域活性化やまちづくりの推進	29	21.0%
環境の保全、地球温暖化対策	20	14.5%
子どもの健全育成・子育て支援	19	13.8%
防災・防犯の推進	17	12.3%
文化・芸術・スポーツの振興	10	7.2%
観光の振興	7	5.1%
国際交流の推進	8	5.8%
その他	1	0.7%
合計	138	100%



その他（記述）
地域の清掃活動、地域の活性化の為

「地域活性化やまちづくりの推進」が21.0%で最も多く、次いで「環境の保全、地球温暖化対策」が14.5%、「子どもの健全育成・子育て支援」が13.8%となっています。

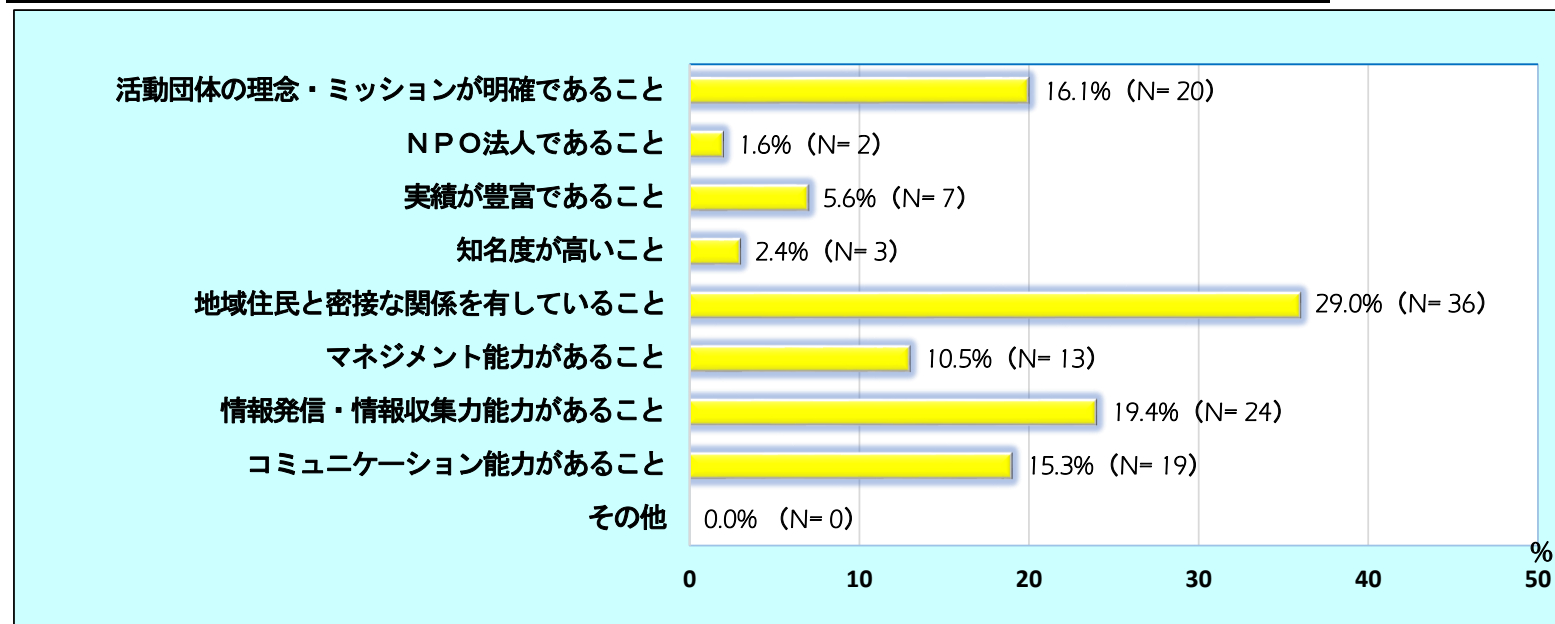
問13 問12の必要と考えている理由をお尋ねします(記述回答)

- ・過疎化の歯止め、環境保護
- ・自社で取組が可能
- ・街をよくすることが利益を最大化する近道と思うから
- ・全世界的な取り組みのため
- ・地域の高齢化が進んでいる
- ・弊社の事業に関わりのある地域課題と思うから
- ・岩国市をより活性化させるためには、すべての分野が必要だと思う
- ・高齢者が多く、若者世代が少ないため
- ・地球環境にやさしい器機販売
- ・経済発展にも地域活性化が必要であり、生活基盤を支えるためにも防災と防犯の取組が必要と考えるため
- ・地域の一員としての役割として必要だから
- ・近年、突然の集中豪雨などにより様々な場所で災害が起こっている為、常日頃から近隣の住民の方々と連携して防災に取り組める様、準備などでできればなと思います
- ・継続することで地域に貢献できると考える
- ・生活していくうえで、無くてはならないものであると考えるから
- ・全ての分野で協働が必要と考えます（当社が実施しない分野も含めて）
- ・これからの高齢化社会に必要なだから

- ・医療用医薬品卸として、様々な医療機器や製薬メーカー等とパイプがあります
- ・そういった強みを生かし、地域の健康増進、疾患啓発に寄与したいため
- ・子育て支援は必要と思うから
- ・人口減少
- ・地域にお世話になっていることも踏まえて必要と考えている
- ・若者の結婚離れ
- ・岩国の人口減を少しでも減らす為
- ・道路脇が草むらになっている所が多いと感じる
- ・街が汚いと良い人は集まってこないと思うから
- ・社会問題だから
- ・地元が盛り上がるため
- ・企業を含めた電気自動車導入の推進
- ・最近TVなどで強盗などのニュースをよく目にします。もう少し防犯の意識を高めていけたら良いと思います
- ・社会の安全をはかる
- ・住みやすい環境を整えることにより人口の増加が見込める

問14 市民活動団体に求められることについてお尋ねします。(複数回答可)

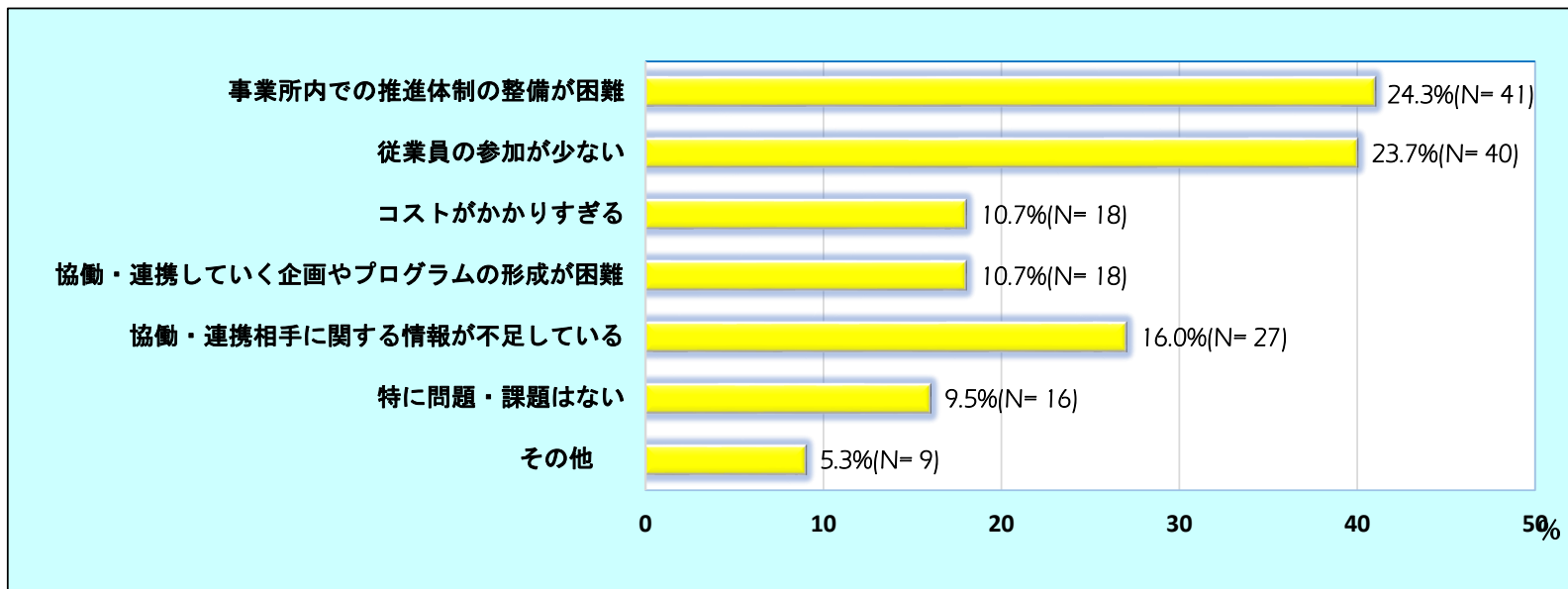
	回答数	割合
活動団体の理念・ミッションが明確であること	20	16.1%
NPO法人であること	2	1.6%
実績が豊富であること	7	5.6%
知名度が高いこと	3	2.4%
地域住民と密接な関係を有していること	36	29.0%
マネジメント能力があること	13	10.5%
情報発信・情報収集能力があること	24	19.4%
コミュニケーション能力があること	19	15.3%
その他	0	0.0%
合計	124	100%



「地域住民と密接な関係を有していること」が29.0%で最も多く、次いで「情報発信・情報収集能力があること」が19.4%、「活動団体の理念・ミッションが明確であること」が16.1%となっています。

問15 市民活動団体と協働・連携していく上で問題や課題となることについてお尋ねします。(複数回答可)

	回答数	割合
事業所内での推進体制の整備が困難	41	24.3%
従業員の参加が少ない	40	23.7%
コストがかかりすぎる	18	10.7%
協働・連携していく企画やプログラムの形成が困難	18	10.7%
協働・連携相手に関する情報が不足している	27	16.0%
特に問題・課題はない	16	9.5%
その他	9	5.3%
合計	169	100%



その他（記述）

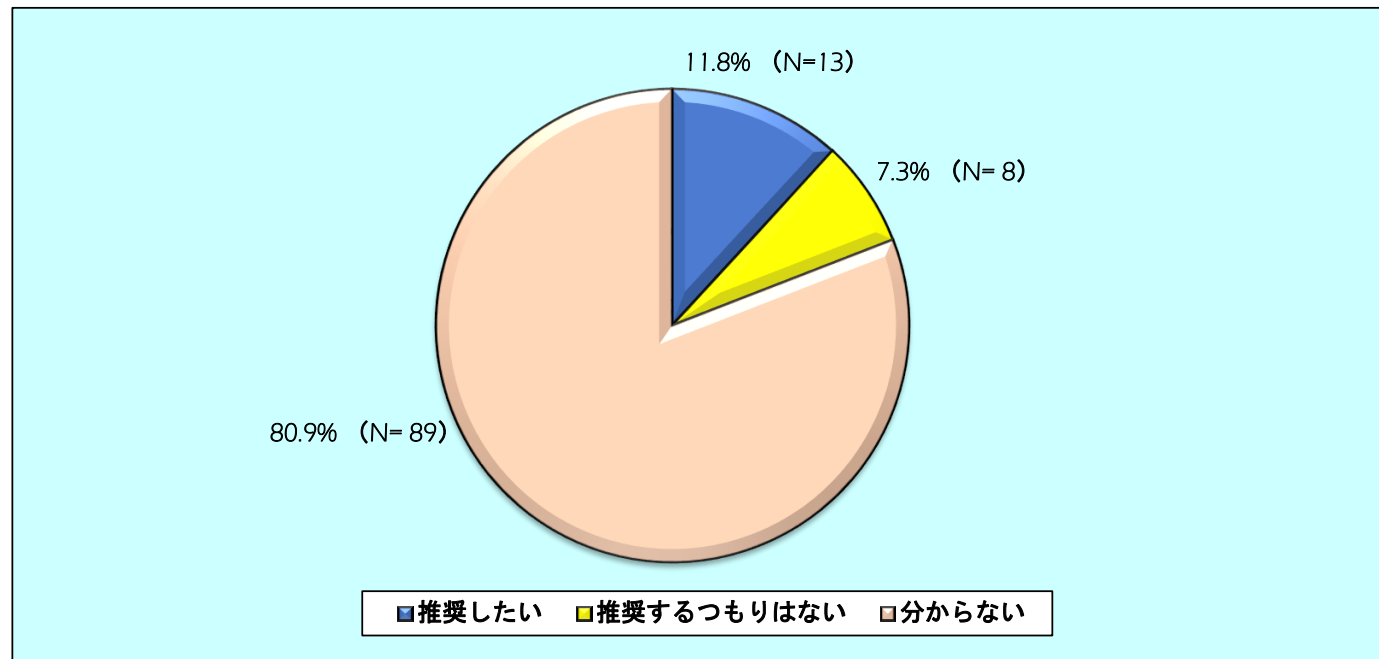
- ・取り組み活動の広報が課題、・人手不足であり人員を捻出できない
- ・従業員が少ない又、休日はゆっくり休ませたい
- ・従業員がいなくて社長も体調が悪いので、・年中対応
- ・人材不足、・会社に余裕がありません

「事業所内での推進体制の整備が困難」がともに24.3%で最も多く、次いで「従業員の参加が少ない」が23.7%、「協働・連携相手に関する情報が不足している」が16.0%となっています。

問16 プロボノに関する現在の考えについてお尋ねします。

注) プロボノとは、企業の従業員等が職業上身に付けた専門的な知識や技術、経験を活かしてボランティア活動等に取り組む社会貢献活動のこと。

	回答数	割合
推奨したい	13	11.8%
推奨するつもりはない	8	7.3%
分からない	89	80.9%
合計	110	100%

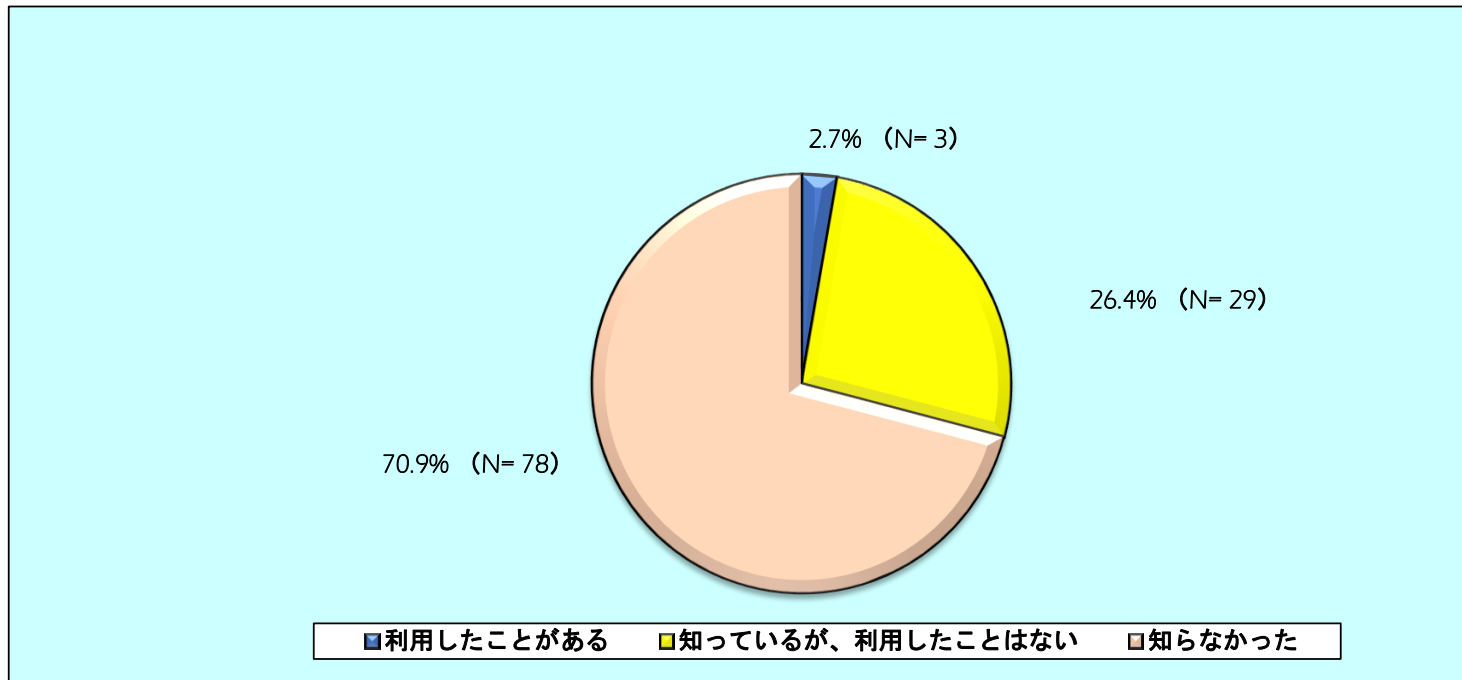


「分からない」が80.9%で最も多く、次いで「推奨したい」が11.8%となっています。

問17 いわくに市民活動支援センターについてお尋ねします

注) 「いわくに市民活動支援センター」とは、様々な市民活動等を支援する組織で、フジグラン岩国の4階（令和4年7月から中央公民館の建替えにより仮移転中）に設置しています。

	回答数	割合
利用したことがある	3	2.7%
知っているが、利用したことはない	29	26.4%
知らなかった	78	70.9%
合計	110	100%



「知らなかった」が70.9%で最も多く、次いで「知っているが、利用したことがない」が26.4%となっています。

企業アンケート調査結果についてのまとめ

- ・ 社会貢献活動について取り組んでいる（取り組んでいた）、又は今後取り組みたいと肯定的に回答した企業は7割程度あり、従業員数が多いほどその傾向は高くなっています（従業員数については、約8割が30人未満と回答している。）。また、社内規定などを設けて制度化している企業は2割程度に留まっています。
- ・ 社会貢献活動の取組内容としては、地域行事・イベントへの金銭的・人的支援や清掃活動など地域活性化やまちづくりの推進、環境の保全といった身近な地域に密着した活動が多くなっています。活動理由としては地域社会とのコミュニケーションを図ることなどを重視していることから、地域における重要なパートナーとして協働・連携のもと、地域づくりを進めていくことが求められます。
- ・ 社会貢献活動に取り組む上での問題や課題については、事業所内での推進体制の整備や従業員参加が少ないこと、また、情報不足について回答が多く、どのような社会貢献活動をしてよいのか分からないという傾向もあります。企業が社会貢献活動を推進する持続可能な組織体制や従業員の意識の向上など、企業側の環境づくりが求められていることから、実際に行われている企業の活発な活動事例などの情報提供等による支援を図っていく必要があります。
- ・ 市民活動団体との協働・連携について取り組んでいる（取り組んでいた）、又は今後取り組みたいと肯定的に回答した企業は半数程度あり、社会貢献活動の取組より意識は低い。今後、協働・連携していく必要がある分野としては、社会貢献活動を推進する分野とほぼ同様であり、市民活動団体に求められることは、地域との関わりや情報発信・収集能力等としています。
- ・ プロボノ（仕事上身に付けた専門的な知識や経験を活かし社会貢献活動を行うこと）の活用については、8割が「分からない」との回答であることから、「やまぐちプロボノワーカーバンク」の紹介など山口県との連携を図りながら周知に努めていく必要があります。
- ・ 市民活動支援センターを知っているかという質問については、約7割が知らなかったと回答があり、認知度が低い状況にある。このため、中間支援組織としての地域や市民活動団体と企業をつなぐ取組や、インターネット・SNSを活用した市民活動に関する情報発信を積極的に行っていく必要があります。
- ・ 企業と地域・市民活動団体がさらに協働・連携し、活気ある街にするために、まずは、小さなことから少しずつ取り組みながら小さな輪を創り出し、やがて大きな輪となるような地域を目指していくことが重要と考えます。